

# 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 平野区  
学校名 大阪市立長原小学校  
学校長名 市場 達朗

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動をご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・学校では、第6学年 23名

## 令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

- ・国語は平均正答率59%で、大阪市平均より約8%低いが、「書くこと」については平均正答率は25%と大阪市平均より0.8%高い。要旨をまとめたり、自分の考えを書いたりする力につけることができてきている。「話すこと・聞くこと」は51.7%で、大阪市平均より20.7%低く、主体的対話的で深い学びについての取り組みを中心に行っていく必要がある。
- ・算数は平均正答率56%で大阪市平均より6%低い。図形の領域では平均正答率が51.3%で、大阪市平均より3.5%高く、空間把握能力が高い。「データの活用」の領域は46.7%で、大阪市平均より16.9%低く、思考力・判断力・表現力に課題がある。

## 分析から見えてきた成果・課題

### 教科に関する調査より

**[国語]** 言語力や論理的思考を目指し、自分の考えを持ち、意見を述べる、書く、まとめる活動を継続して行った。「書くこと」については成果が出ているが、「話すこと・聞くこと」については、主体的対話的で深い学びについての取り組みを重点的に行っていく必要がある。また、漢字検定も行い、語彙の学習に力を入れている。平均正答率が大阪市平均を下回っているので、引き続き基礎基本の定着に粘り強く取り組んでいく。

**[算数]** データ活用の領域の設問の正答率が特に低く、思考力・判断力・表現力に課題があるので、今後も引き続き習熟度少人数学習やチームティーチングを継続して行い、自分の考えを伝え合う言語活動を算数科目においても取り組み、論理的に記述する力を身に着けさせてていきたい。また、国語についても算数についても、「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」の質問には、90%以上の児童が肯定的な回答をしている。意欲的に取り組む姿勢を学力向上に繋げていきたい。

### 質問紙調査より

「自分には、よいところがあると思いますか」では、大阪市平均より4.9%低い値になっている。長原小学校の児童につけたい3つの力の「自分も人も大切にする力」を伸ばす取り組みをしていく。「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」では、大阪市平均より4.1%高い。また、「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」では、大阪市平均より12%も高く、話し合い活動において自分の考えを深めることができていて、児童につけたい3つの力の「自分で考えて行動する力」が伸びてきている。

## 今後の取組(アクションプラン)

「子どもも大人もいきいきしている学校」を学校教育目標に、子どもに育みたい3つの力「自分も人も大切にする力」「自分で考えて、行動する力」「自分からチャレンジする力」をつけるべく、学校・家庭・地域がひとつになって「自己肯定感」をもつ子どもを育てる教育活動を推進していく。国語と算数の結果から、「自分で考えて行動する力」は伸びてきていることがわかった。一方、国語の「話すこと・聞くこと」や算数の「思考力・判断力・表現力」に課題があるので、「自分からチャレンジする力」を伸ばせるよう、主体的対話的で深い学びの取り組みに力を入れていく必要がある。また、「自分も人も大切にする力」を伸ばし、自己肯定感を高めるために、話し合い活動を通して、自分の考えを広めたり深めたりし合うことを引き続き進めていく。

## 【 全体の概要 】

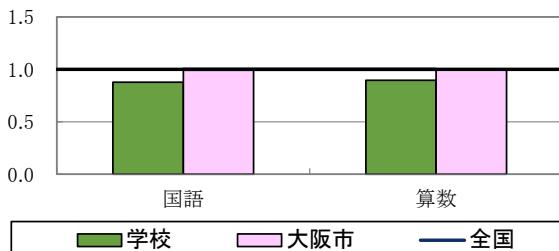
### 平均正答率(%)

	国語	算数
学校	59	56
大阪市	67	62
全国	67.2	62.5

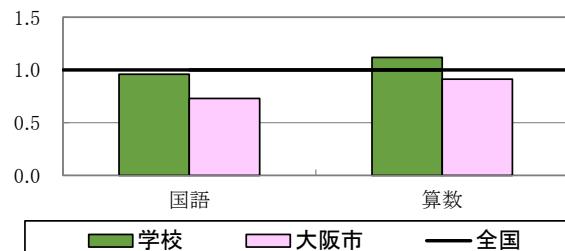
### 平均無解答率(%)

	国語	算数
学校	4.6	3.8
大阪市	3.5	3.1
全国	4.8	3.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



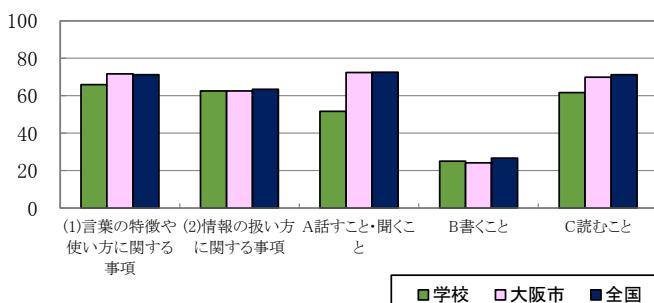
### 【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	5	66.0	71.7	71.2
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	62.5	62.6	63.4
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	3	51.7	72.4	72.6
B 書くこと	1	25.0	24.2	26.7
C 読むこと	3	61.7	69.9	71.2

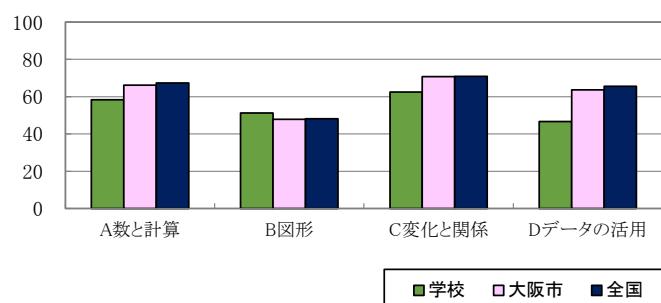
### 【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	58.3	66.1	67.3
B 図形	4	51.3	47.8	48.2
C 測定	0			
C 変化と関係	4	62.5	70.8	70.9
D データの活用	3	46.7	63.6	65.5

国語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



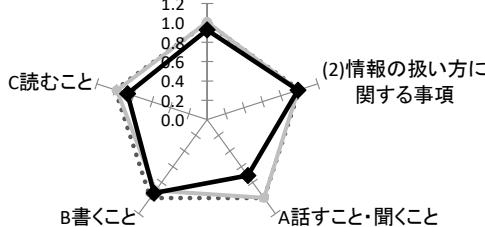
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語 領域別正答率(対全国比)

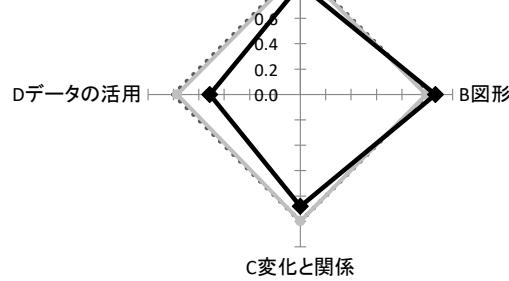
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項  
(2)情報の扱い方に関する事項

.....全国  
大阪市  
学校



算数 領域別正答率(対全国比)

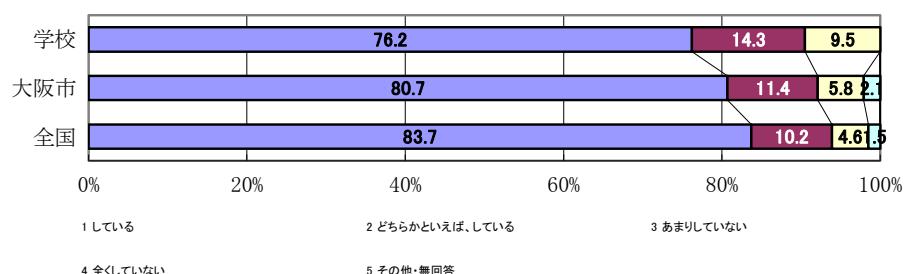
.....全国  
大阪市  
学校



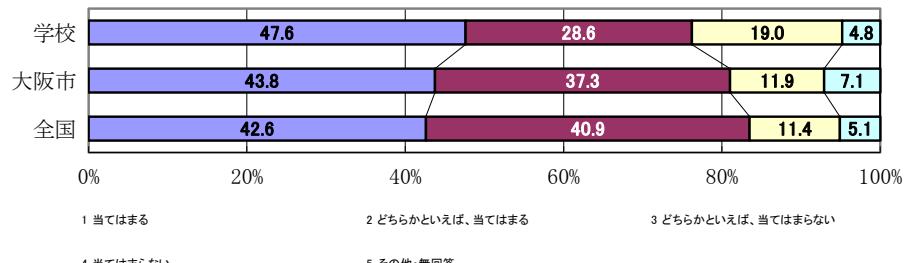
## 児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

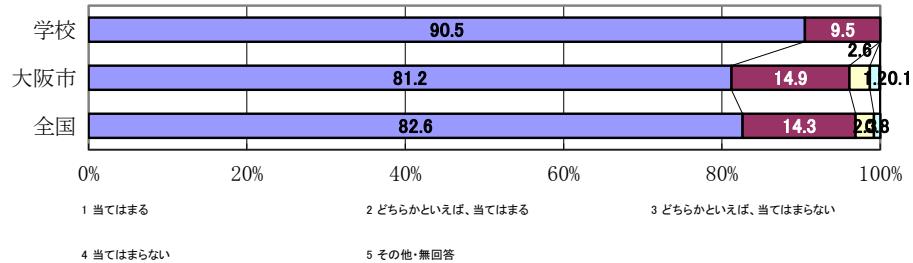
質問番号	
質問事項	
1	
朝食を毎日食べている	



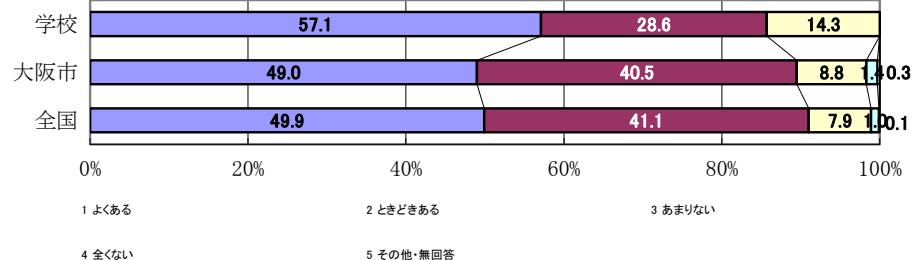
4
自分には、よいところがあると思う



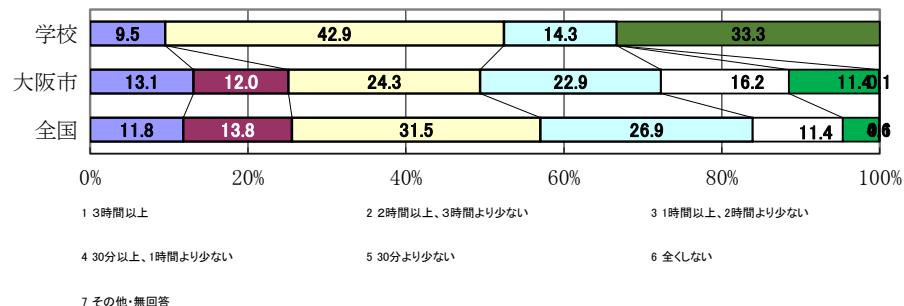
9
いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思う



15
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



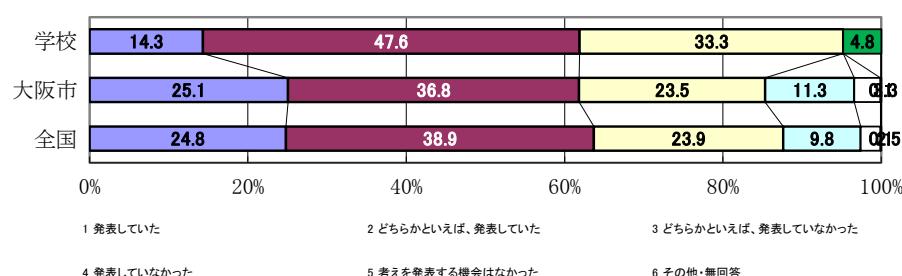
17
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)



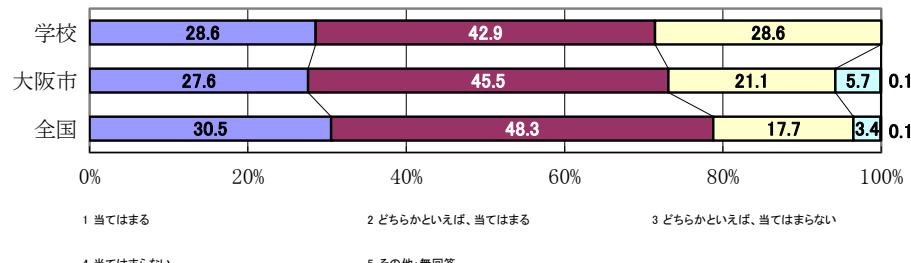
## 児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

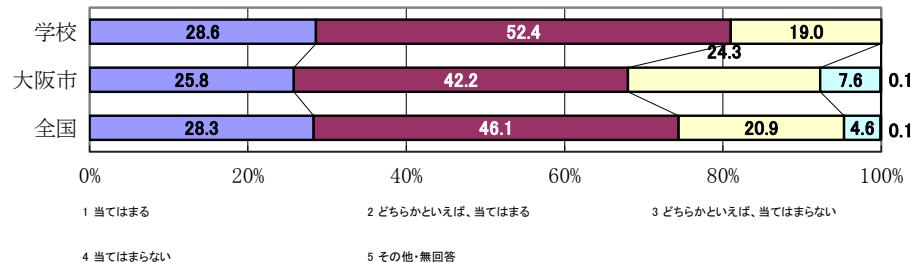
質問番号
質問事項
<b>32</b>
(5年生までに受けた)授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



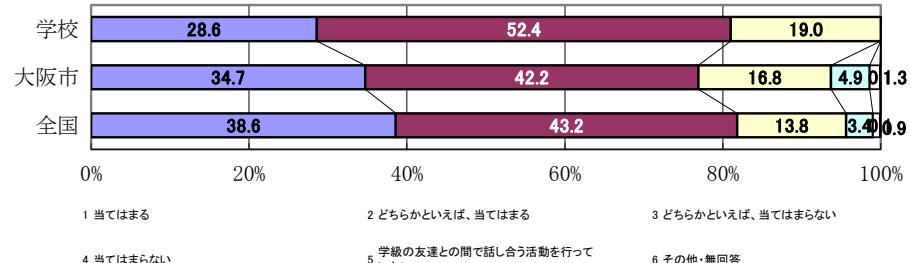
<b>33</b>
(5年生までに受けた)授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた



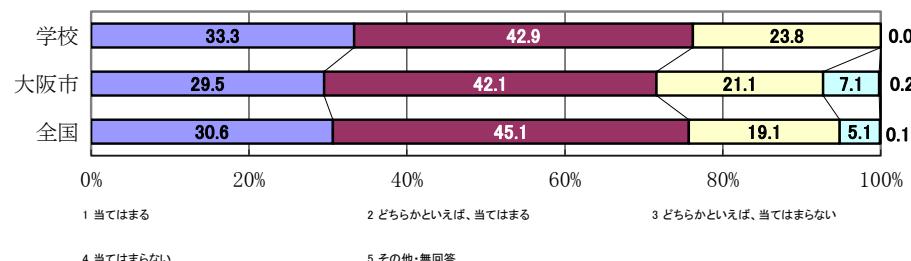
<b>34</b>
(5年生までに受けた)授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた



<b>36</b>
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



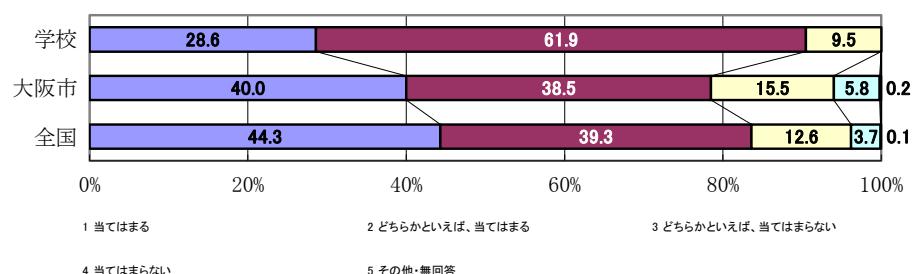
<b>41</b>
学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる



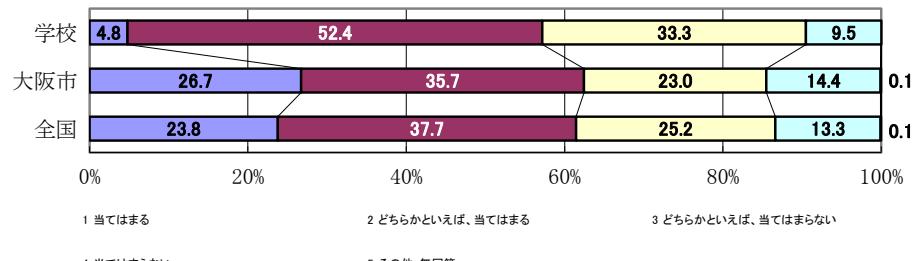
## 児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

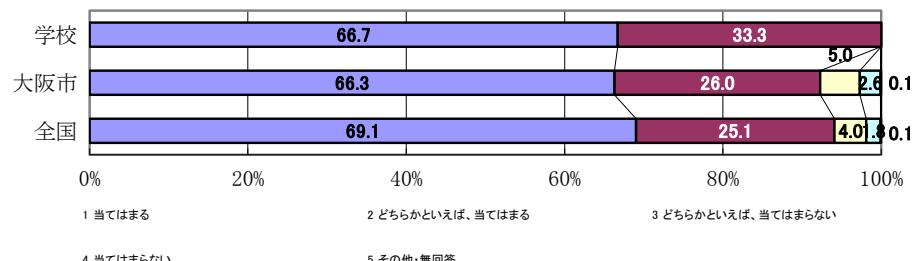
質問番号
質問事項
<b>42</b>
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる



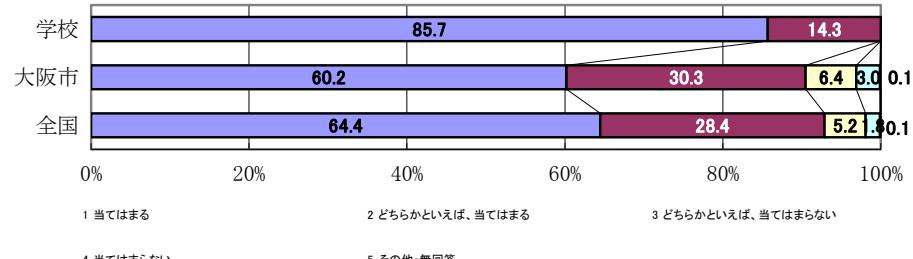
質問番号
質問事項
<b>43</b>
国語の勉強は好きだ



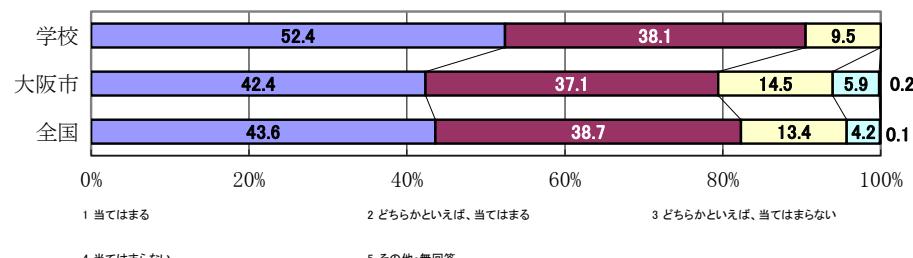
質問番号
質問事項
<b>44</b>
国語の勉強は大切だ



質問番号
質問事項
<b>46</b>
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ



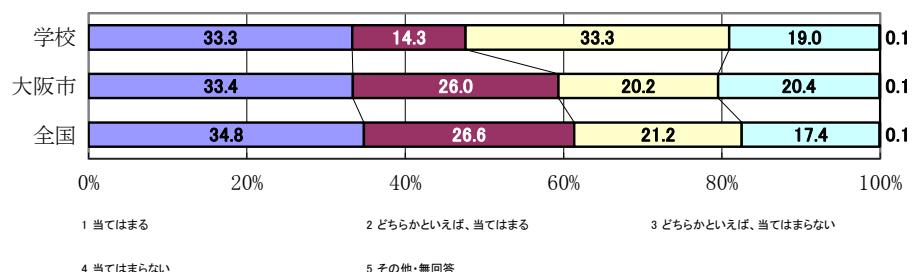
質問番号
質問事項
<b>50</b>
国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している



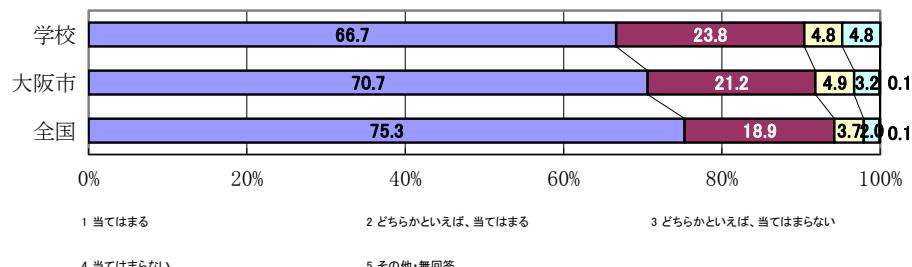
## 児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

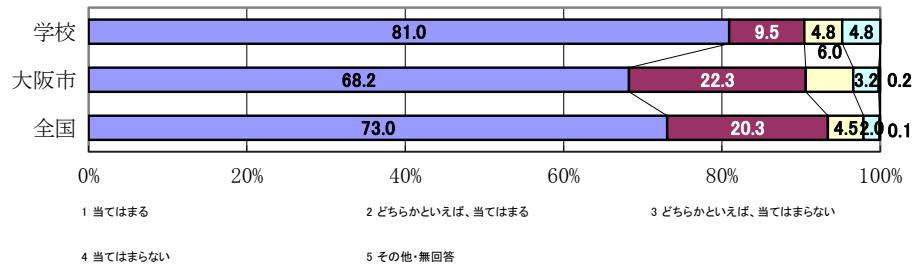
質問番号
質問事項
51
算数の勉強は好きだ



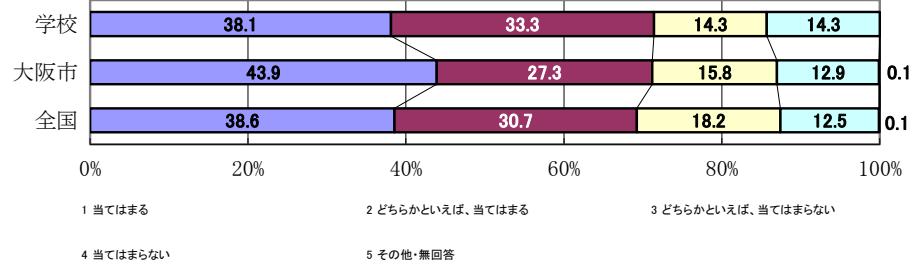
52
算数の勉強は大切だ



54
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ



55
英語の勉強は好きだ



56
英語の勉強は大切だ

